

地域金融機関としての役割

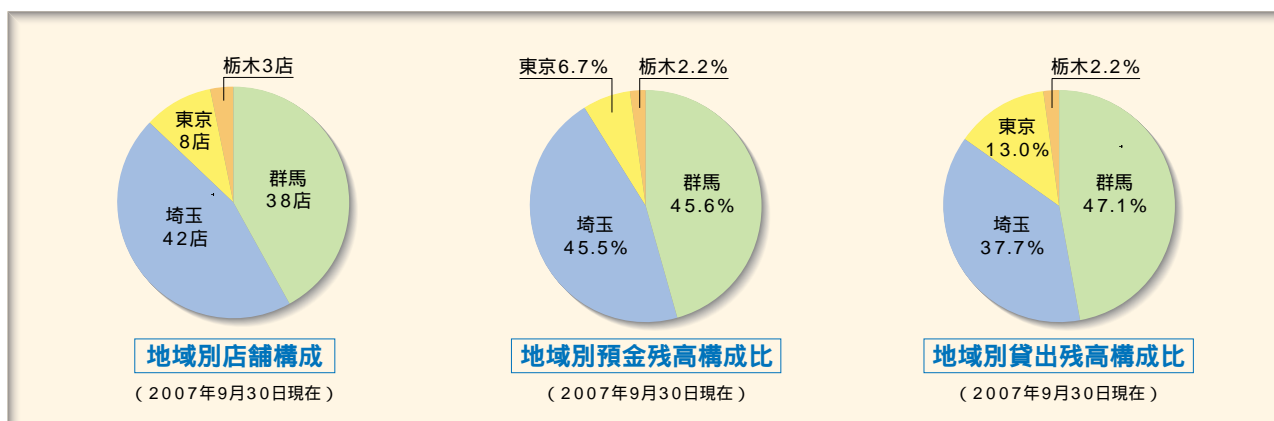
経済のグローバル化や情報通信技術の発展から、産業構造が大きく変わっていくなか、その対応に迷われるケースが多くなっていると思います。当行は、こうしたお客さまへの適切な情報提供、専門的な立場でのアドバイスや財務面でのお手伝いを、きめ細かに行ってまいります。

また、こうした変革により新しい産業が創出されますので、次代を担う新しい産業や企業の芽を育て、地元企業や地場産業の発展に金融機能を通して貢献していくことが、私たち地域金融機関の使命と考えています。

一方、当行は誰もが暮らしやすい豊かな地域社会を作り上げ発展させていくために、地域社会の一員として、環境保護・文化事業の開催や協賛・スポーツ支援などの活動を行っています。良き企業市民として当行がなすべき活動や、行員が自主的に取組む活動など、地域社会に根ざした活動の輪を広げています。

当行はこれからも、地道で息の長い活動を続け、地域社会とともに歩んでいきたいと考えています。

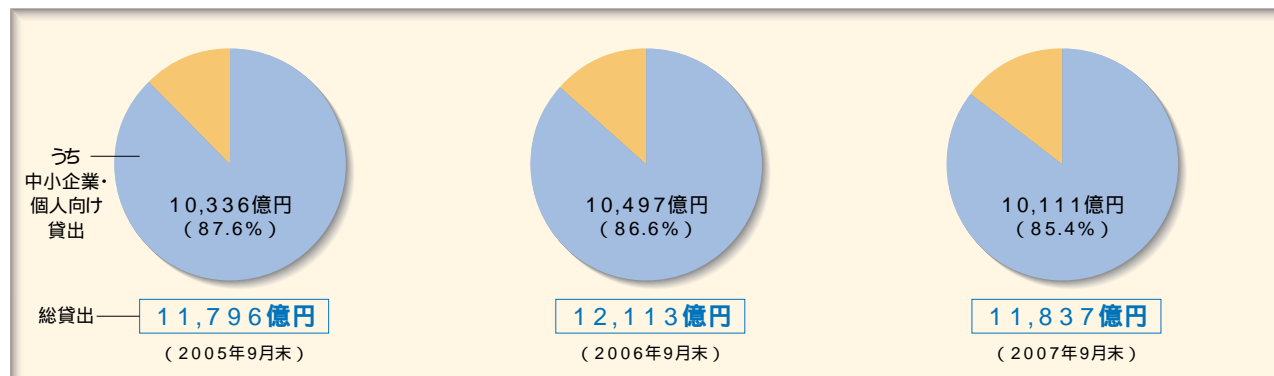
1. 地域への資金還元(信用供与)による貢献について



中小企業・個人向け貸出の推移

当行は、営業地域のお客さまからお預りした大切な預金を地域の中小企業や個人の皆さまへの貸出に向けています。

2007年9月末の総貸出は11,837億円で、そのうち85.4%の10,111億円が中小企業及び個人の皆さまへの貸出となっています。



ボランティア活動

地域行事や各種団体活動に対して、寄付や協賛により援助を行うとともに、多くの行員が各種ボランティアとして参加しています。

ボランティア活動のうち、本部主管の2006年度の主な活動実績は下記のとおりです。

2006年度活動実績

ぐんま県民マラソン	96人	ランナーの受付や記念品配布など
献血	67人	赤十字血液センター
尾瀬のゴミ持ち帰り運動	28人	尾瀬でのゴミ袋配布や清掃
合計	191人	

また、各種募金や、障害者施設で作成するカレンダーを購入するなどの資金面での援助も行っています。



環境保護活動

尾瀬のゴミ持ち帰り運動

いま、地域環境問題が世界的規模で関心を集め注目されていますが、美しい地球を守り続けていくことは、私たち一人ひとりの責任であり大切なことです。群馬県北部にある尾瀬の貴重な自然は、祖先から受け継ぎ子孫へと引き継いでいくかけがえのない遺産です。

環境保全や森林資源保護といった観点から、尾瀬の美しい自然を守っていくために、行員の自主的な活動として「尾瀬のゴミ持ち帰り運動」を、1990(平成2)年から継続的に実施しています。尾瀬の入山者に、当行が作ったオリジナルのゴミ袋を配布しゴミの持ち帰りや自然保護を呼びかけるとともに、放置されたゴミの清掃活動などを行っています。



地域とのふれあい

各地での夏祭りをはじめ、地域の行事や催事などへの参加・協力を通して、地元の皆さまとの交流を深めています。毎年全店で1,000名以上の行員が地域の行事に参加しています。

ぐんま県民マラソン

群馬県や前橋市、高崎市、上毛新聞社が主催し、県内外のランナーに広く親しまれている「ぐんま県民マラソン」の第17回大会が、2007(平成19)年11月3日に1万人を超える参加者を集めて開催されました。当行では、第1回大会から地元企業として大会に協賛するとともに、運営スタッフとしてのボランティアや選手としてのエントリーなどによる行員の参加を通して、地域の人たちとのふれあいやコミュニケーションを深めています。

第1回大会からの当行行員によるボランティアの延べ人数は、1,600人を超えています。



文化活動

地域文化の向上に貢献したいとの考えから、文化活動を継続的に実施し、また、文化事業の共催や協賛を行っています。

TOWA県民文化講座

1990(平成2)年から、(財)群馬県教育文化事業団 群馬県民会館との共催で、文化人や著名人による講演「TOWA県民文化講座」を開催しています。2007(平成19)年度は、2007(平成19)年8月に歴史家の加来耕三さんを招いて講演いただき、大盛況でした。

過去18年間で35回の開催実績があり、延べ入場者数で約17,500人以上の皆さまに楽しんでいただいています。



加来耕三さん

東和よいこ劇場

子供たちが心豊かに成長することを願い、夢と感動を贈る「東和よいこ劇場」を、1991(平成3)年から開催しています。これは「おさんぽさんぽテクテクテク」と、軽快な音楽に合わせて歌ったり、日本の昔話を題材にした物語などを、劇場用にアレンジした色鮮やかな影絵により幻想的な世界を創り出し子供たちに楽しんでもらうもので、お子さまの情操教育に役立つと好評をいただいています。

2007(平成19)年5月に群馬県沼田市の「利根沼田文化会館」で、2007(平成19)年10月には埼玉県秩父市の「秩父宮記念市民会館」で開催し、年間約1,500人のよい子たちがファンタジックな影絵劇を楽しみました。

過去17年間で34回の開催実績があり、延べ入場者数で約30,000人の皆さまに楽しんでいただいています。



萩原朔太郎賞

前橋市と萩原朔太郎賞の会が、前橋市の市制百周年を記念して制定した萩原朔太郎賞に、1993(平成5)年の第1回から協賛しています。同賞は、日本近代詩に多大な貢献をした同市出身の詩人・萩原朔太郎の業績をたたえ、もっともすぐれた現代詩を表彰して、日本文化の発展と地域文化の向上を図ることを目的としています。

2007(平成19)年度の第15回の受賞作品は、伊藤比呂美さんの「とげ抜き新築鴨地蔵縁起」が選ばれました。



伊藤比呂美さん



情報サービス・経営サポート

地域経済研究所

地域のお客さまの事業経営や暮らしに役立つ調査情報の提供、専門家による税金、法律、年金、経営などの相談業務、お取引先の社員研修業務を行っています。また、地域の発展を目的とした受託調査業務も行っています。



刊行物・調査	内容	2006年度発行回数
経済レポート	世界・日本経済について分析・解説など	12回
税務トピックス	新税制・改正などについてタイムリーに紹介	5回
企業経営動向調査	取引先企業へのアンケートからの分析調査	4回
ボーナス支給見込調査	取引先企業へのアンケートからの分析調査	2回

相談内容	相談日	相談時間	受付窓口	2006年度相談受付件数
税務相談	火・金曜日	9:00～17:00	地域経済研究所(本店)	657件
	水曜日		地域経済研究所(首都圏)	
法律相談	随時		地域経済研究所(本店)	18件

年金相談会

お客さまの身近にある各支店の窓口で、年金の無料相談会を年間約350回開催しています。

新たに年金を受給するときに必要な裁定請求書の作成手続き、もらい忘れ年金の調査、年金受給見込額の調査、その他年金に関すること(雇用保険、健康保険等)について、専門の社会保険労務士が相談に応じています。

2006年度開催実績

89店舗で延べ341回年金相談会を開催し、5,174人からの相談を受けました。その中で、年金に関する相談や手続きをお手伝いし、当行の口座へ2,285件の年金振込みを指定していただきました。

東和新生会

地元企業の発展に寄与できるよう、地域事業者との連携強化を図り組織化しています。

講演会及び各種セミナーの開催、インターネットサービス(略称SIS)ビジネスレポートサービスなど、各種活動を通じて会員への情報提供やビジネス支援を行っています。これらの情報は、東和新生会ホームページ上で検索することができます。2007(平成19)年9月末で会員数は4,680社です。



2006年度事業実績

項目	内容	実施回数	参加人数
会合	定時総会、理事会	3	100
本部主催セミナー	新入社員セミナー、経営者セミナー、ISO9001取得解説セミナー、新春講演会など	19	1,660
地区・支店主催セミナー	地区講演会、パソコンスクール、支店セミナー(健康セミナー等)など	139	4,372
その他事業	バスハイキング、楽しい手打ちそば・うどん教室など	8	141
合計		169	6,273